

# 金沢商工会議所 会員事業所の皆様へ 「健康診断」のご案内

2024年度版

石川県予防医学協会にて下記の健診を受診される場合、**会員事業所向け特別料金**が適用されます。経営者・従業員の皆様の健康維持に是非お役立てください。

## 【受診申込期限】

2024年12月6日（金）まで

## 【受診期間】

2024年4月1日（月）～ 2025年1月31日（金）

※受診は完全予約制です（例年4月、5月は比較のご予約が取りやすくなっております）。

## 【健診メニュー（受診料・検査項目については項目表をご覧ください）】

- ① 定期健診…労働安全衛生法に基づく健診。経営者は従業員の健康状態の把握と疾病の早期発見のために、**年に1回、健康診断を受けさせる義務があります。**
- ② 特定業務従事者健診…深夜業等の業務に従事する従業員には、労働安全衛生法に（深夜業等）基づき、**年に2回、健康診断を受けさせる義務があります**（その内の1回は定期健診が該当）。
- ③ 生活習慣病予防健診…上記定期健診の内容に、胃部検査（バリウムもしくは胃カメラ）と大腸がん検査（便潜血反応検査）や血液項目が加わります（35歳以上が対象）。
- ④ 人間ドック…受診当日に医師から検査結果の説明があり、受診日から生活習慣改善に取り組むことができます。女性専用待合スペースも設置された、ゆったりとした雰囲気の間ドック専用フロアにて実施します。

申し込み方法は、中面の「申し込みの手順」をご覧ください。

（2024年度の主な変更点）

- ・特定業務従事者健診（深夜業等）にも会員事業所向け特別料金が適用されます。
- ・協会けんぽ生活習慣病予防健診・付加健診の対象年齢が40・45・50・55・60・65・70歳になりました。特に、人間ドックを割安な料金で受診できますのでご検討ください。
- ・胃内視鏡検査時、鎮静剤の使用が再開となりました。鎮静剤を使用した場合、税込2,200円の追加料金が発生し、かつ終日運転禁止となりますので、ご注意ください。

## 申し込みの手順

### 1. 金沢商工会議所（以下、会議所）に「健康診断申込書（会員確認用）」を提出する。

会員事業所向け特別料金での健康診断になりますので、会議所に「健康診断申込書（会員確認用）」をFAX（261-6500）またはメール（kaiin@kanazawa-cci.or.jp）でご提出ください。

※申込書は会議所ホームページ（<https://www.kanazawa-cci.or.jp/>）内の「会員サービスを知りたい」→「その他サービス」→「健診事業」からダウンロードできます。

■会議所ホームページはこちら



### 2. 石川県予防医学協会（以下、協会）に健康診断・人間ドック受診者名簿を提出する。

「健康診断受診者名簿」「人間ドック受診者名簿」を協会にFAX（269-4663）でご提出ください。その際、空欄に必ず「金沢商工会議所の健康診断（もしくは人間ドック）」とご記入ください（ご記入がない場合は、会員事業所向け特別料金が適用されない場合があります）。

協会より順次、貴事業所に日程の連絡があります。

受診日の30日前までに受診者名簿を提出する必要がありますので、余裕をもってご提出ください（受診は完全予約制です）。

※受診者名簿がお手元にはない場合は、協会へお電話ください（TEL 249-7222）。

■協会ホームページはこちら



### 3. 健康診断・人間ドックを受診する。

協会から届く受診票を持参の上、受診してください。

受診結果は協会より届きますので、皆様の健康づくりにご活用ください。

なお、要医療・要精検の場合には、必ず再検査を受診してください。

### 4. 会議所から請求書が届く。

受診月の2カ月後を目途に、会議所より健診料の請求書をお送りします。

※健診料の計算にはお時間がかかりますので、ご希望の請求月がある場合は余裕をもってご受診ください。

## 協会けんぽの補助利用の場合

協会けんぽへのお申し込みは不要です。健康保険被保険者証の番号（7～8桁）を石川県予防医学協会の各受診者名簿の該当欄に記入の上、お申し込みください。併せて、協会けんぽより送付される「生活習慣病予防健診対象者一覧」の写しを石川県予防医学協会へ送付してください。

## 特典

金沢商工会議所の生命共済制度にご加入の場合、次の特典があります。

- ① 生活習慣病健診の受診者が生命共済の加入者の場合、受診者1名につき500円（税込）を補助します。
- ② 生命共済制度に加入する事業所が人間ドックを受診した場合、1事業所につき3,000円（税込）を補助します。

## 金沢商工会議所の生命共済制度 （災害補償特約付福祉団体定期保険）のご案内 ～「もしも」や「まさか」に備えて～

- 不慮の事故により、死亡されたとき、所定の高度障害状態になったとき\*、所定の身体障害状態になったとき\*、5日以上入院されたときに保険金・給付金をお支払いします。
- 不慮の事故以外により、死亡または加入日以後の障害・疾病により所定の高度障害状態\*になったときに保険金をお支払いします。  
※生命共済制度のパンフレット中の障害給付割合表に基づきます。詳しくは生命共済制度のパンフレットをご覧ください。
- 医師の審査なしで簡単にお申し込みできます。
- 掛け金は全額損金または必要経費にて計上できます  
（令和5年12月の税制によるもので、将来において保証するものではありません）。
- 余剰金があれば、配当金として還元されます。

未加入の場合はぜひご加入ください。

# 項目表

●：各コースに含まれる項目です。 オプション検査項目（マンモグラフィ、子宮がん検査など）は別途追加可能です。

主な検査内容	① 定期健診	② 特定業務 従事者健診 (深夜業等)	③生活習慣病健診・ 一般健診		④人間ドック				
			自費	協会けんぽ 対象料金	基本コース		充実コース		
					自費	協会けんぽ 対象料金	自費	協会けんぽ 対象料金	
身体計測	身長、体重、BMI、腹囲、視力、聴力	●	●	●	●	●	●	●	●
	体組成、体脂肪率				●	●	●	●	
腎機能	尿蛋白	●	●	●	●	●※3	●※3	●※3	●※3
	尿潜血、クレアチニン・推算 GFR			●	●	●※3	●※3	●※3	●※3
	尿素窒素・尿 PH					●	●	●	●
呼吸器	肺マルチ CT							●	●
	胸部 X 線	●		●	●	●	●		
	喀痰細胞診（ハイリスク者）					●	●	●	●
循環器	肺機能検査					●	●	●	●
	血圧測定	●	●	●	●	●	●	●	●
	安静時心電図検査	●	●	●	●	●	●	●	●
眼科	眼底				※2	●	●	●	●
	眼圧（緑内障の検査）					●	●	●	●
消化器	胃部 X 線検査（バリウム）または 胃（上部消化管）内視鏡検査（カメラ）※1			●	●	●	●	●	●
	便潜血反応 2 日法			●	●	●	●	●	●
	S 状結腸（下部消化管）内視鏡（カメラ）							●	●
糖尿病	尿糖、血糖、HbA1c	●	●	●	●	●	●	●	●
脂質	HDL コレステロール・LDL コレステロール・中性脂肪	●	●	●	●	●	●	●	●
	総コレステロール			●	●	●	●	●	●
貧血	赤血球数・血色素量・ヘマトクリット	●	●	●	●	●	●	●	●
	白血球数			●	●	●	●	●	●
	血小板・血清鉄・血液像・MCV・MCH・MCHC					●	●	●	●
肝胆膵	AST・ALT・γ-GTP	●	●	●	●	●	●	●	●
	肝炎ウイルス（B 型、C 型）・ウロビリノーゲン					●	●	●	●
	ALP			●	●	●	●	●	●
	アミラーゼ・総ビリルビン・総蛋白・アルブミン・A/G 比					●	●	●	●
	LDH・コリンエステラーゼ・蛋白分画					●	●	●	●
腹部臓器	腹部超音波検査（肝臓・胆のう・腎臓）					●	●	●	●
痛風	尿酸			●	●	●	●	●	●
リウマチ・炎症	CRP					●	●	●	●
腫瘍マーカー	CEA・AFP・CA19-9							●	●
	PSA（男性のみ）、CA125（女性のみ）					●	●	●	●
診察	内科診察	●	●	●	●	●	●	●	●
	結果説明					●	●	●	●
検査料金	金沢商工会議所会員割引料金（税込）	6,583円	6,270円	バリウム 13,480円 胃内視鏡 20,168円	バリウム 5,282円 胃内視鏡 8,282円	33,440円	一般 20,536円 付加 13,967円	52,250円	一般 40,211円 付加 33,643円
	割引適用前料金（税込）	6,930円	6,600円	バリウム 14,190円 胃内視鏡 21,230円	バリウム 5,612円 胃内視鏡 8,612円	35,200円	一般 21,617円 付加 14,703円	55,000円	一般 42,328円 付加 35,414円

※1 胃内視鏡検査時、鎮静剤の使用可。鎮静剤使用時、税込 2,200 円の追加料金が発生します。

※2 協会けんぽ対象コースは、医師の判断で必要な方に眼底を実施します。

※3 人間ドックは、尿蛋白、尿潜血が陽性の場合に尿沈査を実施します。

一般：協会けんぽ生活習慣病予防健診・一般健診の補助利用時の料金（35 歳以上）

付加：協会けんぽ生活習慣病予防健診・付加健診の補助利用時の料金（40・45・50・55・60・65・70 歳のみ）